

# NETGEAR 54 Mbps ワイヤレス USB 2.0 アダプタ WG111 ユー ザマニュアル



## NETGEAR®

NETGEAR, Inc.  
4500 Great America Parkway  
Santa Clara, CA 95054 USA

202-10247-01  
2007年7月

## テクニカル・サポート

NETGEAR 製品のインストール、設定、または仕様に関するご質問や問題については、お買い求めになった販売店へご相談ください。もしくは、下記の NETGEAR カスタマ・サポートまでご連絡ください。

本製品の無償保証期間は3年間です。保証は、センドバック、ユニット交換での対応となります。無償保証を受けるためにはユーザ登録が必要です。

ユーザ登録をするには、<http://www.netgearinc.co.jp> にアクセスしてください。

NETGEAR カスタマ・サポート

電話：0120-921-080

受付時間：平日 9:00 - 20:00、土日祝 10:00 - 18:00（年中無休）

E-mail：esuport@netgearinc.co.jp

## ご注意

NETGEAR は、内部デザインの改良、操作性または信頼性の向上のため、本書に記載されている製品を予告なく変更する場合があります。

NETGEAR は、本書に記載されている製品・回路設計を使用または応用することにより発生した損害に関して、一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

© 2007 NETGEAR, Inc.

NETGEAR、NETGEAR ロゴ、Gear Guy、Connect with innovation、Auto Uplink、SmartWizard は、米国およびその他の国における NETGEAR, Inc. の商標または登録商標です。

Microsoft および Windows は、米国およびその他の国における Microsoft Corporation の登録商標です。

その他のブランド名および製品名は、それぞれの所有者の商標または登録商標です。

記載内容は、予告なしに変更することがあります。

禁無断転載

2007年7月

## 情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の規制について

この装置は、クラス B 情報技術装置（住宅地域、またはその隣接地域において使用されるべき情報装置）で、住宅地域での電波障害防止を目的とした情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に適合しています。しかし、この装置をラジオやテレビ受信機に近づけて使用すると、受信障害の原因となることがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

---

# 目次

## 本マニュアルについて

読者、書式、範囲 .....	v
----------------	---

## 基本設定

始める前に .....	1
システム要件の確認 .....	1
設置場所と受信範囲に関するガイドライン .....	1
パッケージ内容の確認 .....	2
ワイヤレスの初期設定（工場出荷時） .....	2
インストール手順 .....	3
ワイヤレスネットワークとインターネットへの接続 .....	7
Smart Wizard のステータスバー .....	8
アイコンの色 .....	9
USB アダプタクレードルを取り付けるには .....	9
ソフトウェアの削除 .....	10
ワイヤレスアダプタ ソフトウェアの更新 .....	11

## ネットワーク接続とワイヤレスセキュリティ

Windows のワイヤレスネットワーク設定ツールを無効にする .....	13
Smart Wizard を理解する .....	14
近隣に存在するワイヤレスネットワークを一覧表示する .....	14
ネットワークの検出 .....	16
プロファイル .....	17
プロファイルを追加する .....	17
アクセスポイントまたはルータへ接続するためのプロファイルの設定 .....	18
コンピュータ対コンピュータ（アドホック）プロファイルの設定 .....	19
コンピュータ対コンピュータ（アドホック）ネットワーク接続を開始する .....	21
ワイヤレスセキュリティ .....	22
お使いのワイヤレスネットワーク設定を知る .....	23
ワイヤレスネットワーク名 (SSID) とセキュリティ設定 .....	23

---

WEP 暗号化セキュリティの設定 .....	24
WPA2-PSK セキュリティの設定 .....	26
WPA-PSK セキュリティの設定 .....	27
詳細設定 .....	28
統計ページ .....	29
情報ページ .....	30
<b>トラブルシューティング</b>	
トラブルシューティング .....	31
アドホックモードが正しく作動しない .....	32
<b>工場出荷時の設定と技術仕様</b>	
デフォルトのコンフィギュレーション設定 .....	33
技術仕様 .....	34

# 本マニュアルについて

## 読者、書式、範囲

---


このマニュアルは、読者がコンピュータ及びインターネットに関する基礎から中級レベルの知識を備えていることを想定しています。


NETGEAR ウェブサイトではチュートリアル情報を提供しています。

本マニュアルでは以下のフォントスタイルが使われています。

斜体	強調、書名、CD、URL 名
太字	ユーザー入力

このマニュアルでは、以下の書式で特殊メッセージを表示します：

	<b>メモ：</b> 重要な情報などについてはこの書式が使われます。
---	------------------------------------

	<b>ヒント：</b> この書式は、ユーザーの時間や手間を省くための手順を強調しています。
--	---

このマニュアルは、以下の仕様に基づき作成されたものです：

製品バージョン	NETGEAR 54 Mbps ワイヤレス USB2.0 アダプタ WG111
マニュアル発行日	2007 年 7 月

	<b>メモ：</b> 製品アップデートが NETGEAR ウェブサイト <a href="http://www.netgearinc.co.jp">http://www.netgearinc.co.jp</a> からご利用いただけます。
---	---



# 基本設定

NETGEAR 54 Mbps ワイヤレス USB2.0 アダプタ WG111 で、お使いのコンピュータをワイヤレスネットワークに接続することができます。本製品は、Microsoft Windows が動作するコンピュータ向けに設計されています。本製品の特徴と互換性のある NETGEAR 製品については、NETGEAR ウェブサイト <http://www.netgearinc.co.jp> をご覧ください。

この章では、ワイヤレス USB アダプタ のインストールとワイヤレスローカルエリアネットワーク (WLAN) の基本的なワイヤレス接続設定について説明しています。ワイヤレスネットワークの詳細設定に関しては [13 ページの "ネットワーク接続とワイヤレスセキュリティ"](#) で説明されています。

## 始める前に

---

ワイヤレス USB アダプタ を設定し接続する前に、コンピュータがシステムの最低要件を満たしており、接続しようとしているワイヤレスネットワークの設定を認識できることを確認しておいてください。

### システム要件の確認

ワイヤレスアダプタ をインストールする前に、以下の最低要件が満たされているかどうかご確認ください。

次を条件を備えたコンピュータが必要です：

- Pentium 300MHz またはそれ以上の互換性のあるプロセッサと、利用可能な USB ポート
- CD ドライブ
- 10MB 以上のハードディスクドライブ空き容量
- Windows 2000、XP または Vista

### 設置場所と受信範囲に関するガイドライン

室内におけるコンピュータのワイヤレスネットワーク接続状況は、ワイヤレスアダプタの設置場所により著しく異なります。優れた接続性を維持するには、あらかじめ以下のような障害物を避けてください。

- 大きな金属表面

- 電子レンジ
- 2.4 GHz コードレス電話

一般に、ワイヤレスデバイスは壁を通して通信を確立することができます。ただし、壁がコンクリートや金属、金属メッシュなどで構成されている場合、デバイスとデバイスの間にこのような素材が入ると通信効果を妨げる恐れがあります。

## パッケージ内容の確認

本製品には以下のアイテムが含まれています。

- NETGEAR 54 Mbps ワイヤレス USB2.0 アダプタ WG111
- インストールガイド
- プラスチッククレードルと固定するための両面テープ
- *NETGEAR CD* (以下を含む):
  - ドライバーと設定ユーティリティソフトウェア
  - ユーザマニュアル (本書)
- 保証書 / サポート情報カード

万一、不足品、不当なアイテム、破損品がございます場合は、NETGEAR 取扱店までお問い合わせください。梱包用のダンボールやその他の梱包材料は、製品を修理などに送る際に必要となりますので、大切に保管してください。

## ワイヤレスの初期設定 (工場出荷時)

新たにワイヤレスネットワークのインストールを行う場合は、工場出荷時の初期値を使ってネットワークの設定を行い、ワイヤレス接続の可否を確認してください。既存のワイヤレスネットワークに追加する形でインストールする場合は、すでに設定されているワイヤレスネットワークの SSID (ネットワーク名) とセキュリティ設定を確認する必要があります。

ご利用の ワイヤレスアダプタ の工場出荷時の設定は以下のとおりです。

- Service Set Identifier (SSID、ネットワーク名) : **ANY**



**メモ:** ワイヤレスアダプタがワイヤレスアクセスポイントや他のワイヤレスアダプタと通信するためには、すべてのデバイスを同じワイヤレスネットワーク名 (SSID) で構成する必要があります。

- ネットワークタイプ (インフラストラクチャまたは Ad Hoc) : **インフラストラクチャ**
- セキュリティ (WEP、WPA2-PSK/WPA-PSK) : **なし**



次の章では、ワイヤレスアダプタからアクセスポイントへワイヤレス接続するための基本的な設定方法を説明しています。

## インストール手順

この章では、ネットワークタイプをアクセスポイント（インフラストラクチャ）としてインストールする方法を説明しています。セキュリティ、詳細設定、アクセスポイントを使わないコンピュータ同士の接続（Ad Hoc）に関しては、13 ページの「ネットワーク接続とワイヤレスセキュリティ」で説明しています。

ワイヤレスアダプタのインストールは、次の手順に従ってください。

1. まず、ソフトウェアをインストールします。NETGEAR CD をセットします。CD のメインページが表示されない場合は、CD 中の Autorun.exe をダブルクリックしてください。
  - a. [ソフトウェアのインストール] をクリックします。ソフトウェア更新チェックが開きます。[CD からインストール] をクリックしてください。
  - b. インストールが完了したことを告げるメッセージが表示されたら、[次へ] をクリックします。



図 1

2. 「ワイヤレス USB アダプタをラップトップあるいはデスクトップへ挿入してください」というメッセージが出たら、ワイヤレス USB アダプタを USB ポートへ挿入します。
  - a. [次へ] をクリックして続行します。
  - b. Windows の指示に従い、ソフトウェアのインストールを完了します。
  - c. Windows ログ認証警告が表示された場合、[続行] をクリックしてインストールを継続します。
  - d. Windows ソフトウェアインストールが完了したら [終了] をクリックします。

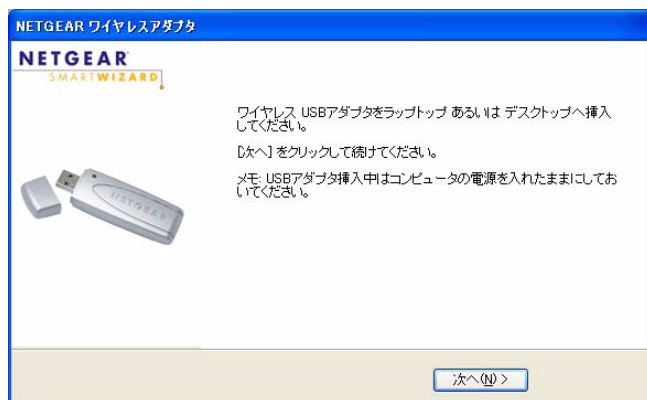


図 2

3. Windows 2000 のユーザは手順4へ進んでください。Windows XP または V i s t a のユーザは NETGEAR ワイヤレス設定ユーティリティ (推奨) または Windows に付属する設定ユーティリティを使ってワイヤレスアダプタをセットアップすることができます。
  - NETGEAR ワイヤレス設定ユーティリティ: ネットワークに関してより多くの情報を示し、ネットワーク接続問題のトラブルシューティングがより簡単にできます。

- **Windows Zero Configuration ユーティリティ (XP の場合) :** Windows の資料を参照してください。
- **Microsoft Windows Vista WLAN AutoConfig (Vista の場合) :** Windows の資料を参照してください。



図 3

4. ワイヤレス設定ユーティリティを使用してワイヤレスアダプタを設定します。
  - a. スマート設定ウィザードを使うと、簡単にワイヤレスアダプタの設定が行えます (推奨)。[はい]を選択して、[次へ]をクリックします。

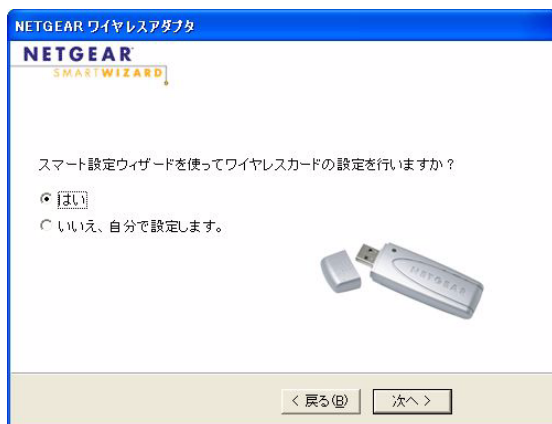
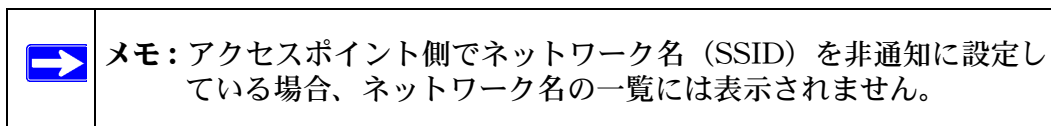


図 4

- b. 接続するワイヤレスネットワークのネットワーク名 (SSID) を選択し、[ 次へ ] をクリックします (図 5)。




ワイヤレスネットワークでセキュリティを使用している場合、ワイヤレス設定ユーティリティによって検出されます。



図 5

- c. ワイヤレス設定ユーティリティに従い、セキュリティ機能の設定 (使われている場合) と設定の保存 (プロファイル) を行ってください。
- d. 設定を見直したら、[ 完了 ] をクリックします。

 アイコンがシステムトレイに表示されます。Smart Wizard (設定ユーティリティ) がワイヤレス接続を開始します。ワイヤレス接続が確立されるまでには、1 分ほどかかります。

Smart Wizard の [ 設定 ] 画面が開きます。



図 6


- ステータスバー (Smart Wizard の紫色の部分) でワイヤレス接続性を確認してください。接続に関する詳細は、7 ページの "[ワイヤレスネットワークとインターネットへの接続](#)" をご覧ください。




**メモ:** Wi-Fi マルチメディア (WMM) の使用に関する詳細は、28 ページの "[詳細設定](#)" をご覧ください。

## ワイヤレスネットワークとインターネットへの接続

Smart Wizard は、ワイヤレスネットワークとインターネットの接続状態を表示します。

-  **アイコン:** ソフトウェアをインストールした後、Windows タスクバーにアイコンが表示されます。アイコンは、色で接続の状態が分かるようになっています。8 ページの "[Smart Wizard のステータスバー](#)" を参照してください。
- Smart Wizard のステータスバー:** システムトレイのアイコンをクリックし、Smart Wizard を開きます。画面下方のステータスバーで、ワイヤレスネットワークとインターネット接続の状態を確認することができます。

## Smart Wizard のステータスバー

 のアイコンをクリックし、Smart Wizard を開いてステータスバーを表示します。Smart Wizard の [ 設定 ] 画面が開きます。ステータスバーは画面の下にあります。

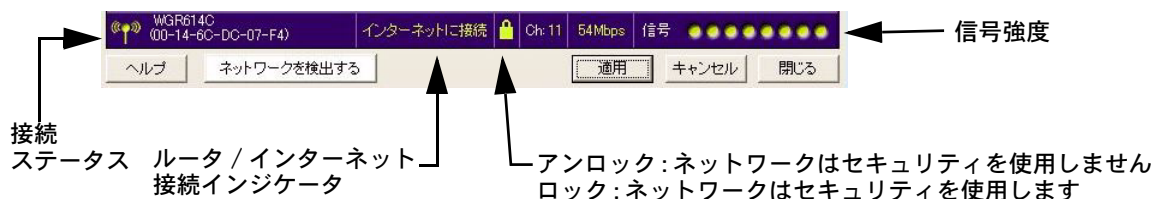


図 7

- ・ **接続ステータス**: 色が接続状態を示します。
- ・ **信号強度**: ワイヤレスネットワークの信号強度を示します。信号強度が弱い場合、ワイヤレスアクセスポイントを近くに移動してください。
- ・ **ロックアイコン**: ネットワークでセキュリティが使用されているかどうかを示します。
- ・ **ルータ / インターネット接続インジケータ**: 接続の進行状態を示します。デフォルトでこの機能はオンになっています。

インターネットに接続

図 8

ルータ / インターネット接続インジケータは、問題を調査する際に有効です。ルータに接続されているが、インターネットには接続できていない場合、ルータのインターネット接続をチェックする必要があります。

接続インジケータ	説明
「インターネットに接続」または IP アドレス	PC はワイヤレスでルータに接続でき、かつ、インターネットにも接続できています。
「ルータへ接続」	PC はワイヤレスでルータに接続できていますが、ルータからインターネットへの接続ができていません。
「_. ._. .」または「169.254.x.x」(x は任意の数字)	PC はワイヤレスでルータに接続できていますが、ルータから IP アドレスを取得できていません。




システムトレイのアイコンを右クリックし、「"インターネット接続済み" 通知を有効にします」のチェックをはずすと、ルータ/インターネット接続インジケータの表示を無効にすることができます。その場合、PC の IP アドレスのみが表示されます。

▼ "インターネット接続済み" 通知を有効にします  
終了

図 9

## アイコンの色

アイコンは Windows システムトレイにあります。システムトレイは、Microsoft Windows デスクトップのタスクバーの右端にあります。

色	状態	説明
赤 	ワイヤレス USB アダプタは、他の機器とワイヤレス接続できていません。	ワイヤレスアダプタは、他の PC やアクセスポイントに接続できません。設定を確認するか、信号強度が強い場所へ移動してみてください。
黄色 	ワイヤレス USB アダプタは他の機器とワイヤレス接続しています。	信号強度が弱い状態です。アクセスポイントに近い場所など、より信号強度の強い場所へ移動してください。また、コードレス電話、電子レンジや大きな金属板など、信号を妨害している可能性のあるものはないかどうか調べてください。
緑色 	ワイヤレス USB アダプタは他の機器とワイヤレス接続しています。	ワイヤレス USB アダプタはアクセスポイントと良好な通信状態を確立しており、信号強度も十分です。

## USB アダプタクレードルを取り付けるには

ワイヤレスアダプタ を直接お使いのコンピュータの USB ポートに接続するか、USB ケーブルを使うことで、より電波状況が良いところにワイヤレスアダプタを設置することができます。

同梱の USB ケーブルとプラスチッククレードルを使い、コンピュータに USB アダプタを接続するには、次の指示に従ってください。

1. ワイヤレスアダプタには 3 枚の両面テープが同梱されています。1 枚のテープをプラスチッククレードルの外側背面中央に貼ります。
2. ワイヤレスアダプタ をプラスチッククレードルに挿入します。

- もう一枚のテープを、モニター背面上方などワイヤレスアダプタを固定したい場所に貼ります。



**ヒント:** 残りの1枚を、アクセスポイントにより近い、ワイヤレスアダプタを固定できる場所に貼っておくこともできます。

- クレードルとモニターに貼ったテープ同士を貼り合わせ、ワイヤレスアダプタを固定します。

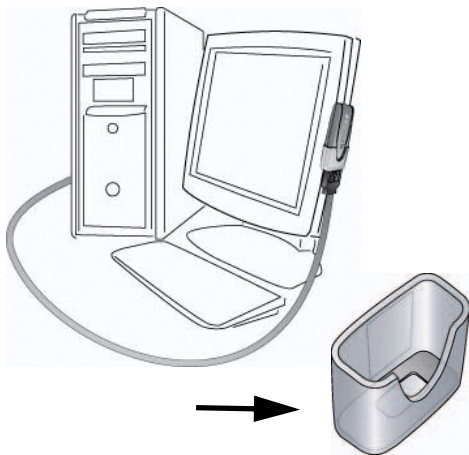


図 10

USB ケーブルをコンピュータに接続する前には、ソフトウェアのインストールを済ませておいてください。

## ソフトウェアの削除

---

ワイヤレスアダプタのソフトウェアは次の2つの方法で削除することができます。

- Windows のスタートメニュー（すべてのプログラム）の中の NETGEAR WG111 Smart Wizard から Uninstall NETGEAR WG111 Software を起動し、画面の指示に従います。
- Windows のスタートメニュー（コントロールパネル）の中の [プログラムの追加と削除] から NETGEAR WG111 Wireless USB 2.0 Adapter を選択し、画面の指示に従います。



## ワイヤレスアダプタ ソフトウェアの更新

---

最新バージョンのソフトウェアは、以下の手順で、NETGEAR のウェブサイトから入手できます。

1. <http://www.netgearinc.co.jp/> にアクセスします。
2. WG111 のページを見つけます。
3. 最新バージョンのソフトウェアを見つけます。
4. リリースノートの警告と既知の問題を全て読んで、最新バージョンに更新するかどうかを判断してください。
5. リリースノートの中のリンクをクリックしてソフトウェアをダウンロードします。
6. リリースノートのインストール手順に従ってください。



# ネットワーク接続とワイヤレスセキュリティ

この章では、ワイヤレスアダプタを使用して無線 LAN と接続する方法、セキュリティ機能の設定方法を説明しています。

## Windows のワイヤレスネットワーク設定ツールを無効にする

Netgear の Smart Wizard を使ってワイヤレスアダプタの設定をするには、次の手順で、Windows に標準で装備されている設定ツールを無効にする必要があります。

1. ワイヤレスアダプタをお使いのコンピュータの USB ポートに接続します。
2. Windows スタートメニューの中の [ マイネットワーク ] を右クリックして、[ プロパティ ] を選択します。
3. [ ワイヤレスネットワーク接続 ] が 2 つ以上ある場合は、[ デバイス名 ] が NETGEAR WG11 となっているものを選択してください。

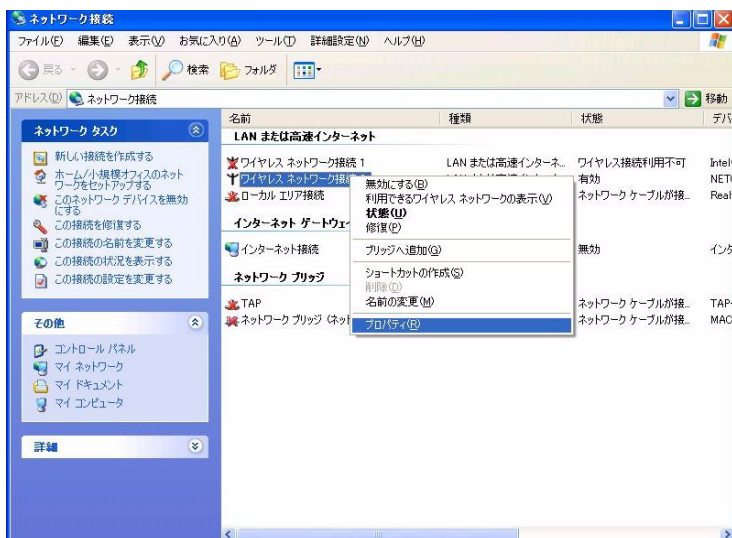



図 11

4. [ ワイヤレスネットワーク ] タブをクリックします。[ Windows を使ってワイヤレスネットワーク設定を構成する ] のチェックボックスを解除します。

## Smart Wizard を理解する

---

NETGEAR WG111 Smart Wizard を使用してワイヤレスアダプタの設定を変更する方法を説明します。

ソフトウェアをインストールすると、Windows システムトレイに  アイコンが表示されます。Windows システムトレイは Windows のタスクバー上にあります。システムトレイのアイコンをクリックすると、Smart Wizard を起動します。このソフトウェアは、コンピュータを再起動すると自動的に立ち上がります。

Smart Wizard では、次の操作が行えます。

- 近隣に存在するワイヤレスネットワークを探し出して表示する
- 使用するネットワークの選択
- ワイヤレス USB アダプタ のワイヤレス設定構成
- ワイヤレスネットワーク設定をプロファイルに保存
- ワイヤレスアダプタソフトウェアを削除または再インストール


この章の以下のセクションでは、Smart Wizard の使い方について説明しています。

## 近隣に存在するワイヤレスネットワークを一覧表示する

---

[ネットワーク] タブを開くと、近隣に存在するワイヤレスネットワークを一覧表示することができます。[ネットワークを検出する] をクリックすると、ワイヤレスネットワークの一覧を最新の情報に更新できます。

ワイヤレスネットワークの情報を見るには：

1.  アイコンで Smart Wizard を開きます。[設定] タブページが開きます。
2. [ネットワーク] タブをクリックして開きます。

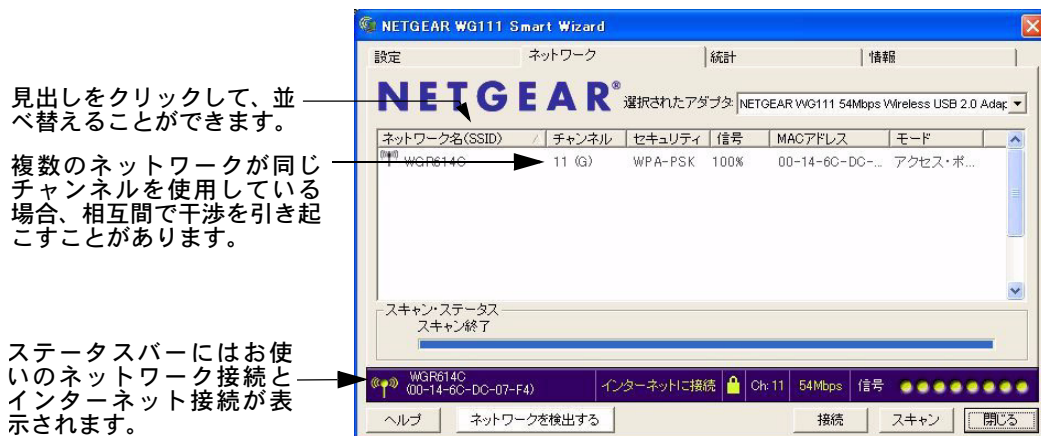


図 12

画面には、スキャンされた各ネットワークについて以下のような情報が表示されます：

- **ネットワーク名 (SSID):** ワイヤレスネットワークに割り当てられた名前です。ワイヤレスアクセスポイントの一部には、安全対策として SSID を通知しないものがあります。その場合、その他の情報は表示されますが、SSID 欄は空白となります。
- **チャンネル:** どの周波数が使われるかを表します。
- **セキュリティ:** ワイヤレスネットワークが使用しているセキュリティの種類を表します。
- **信号:** 通信の信号強度を示します。
- **MAC アドレス:** この情報を配布しているワイヤレスデバイスのハードウェアアドレス (MAC アドレス) を示します。
- **モード:** ワイヤレスネットワークのタイプを示します。アクセスポイント (インフラストラクチャ) またはコンピュータ対コンピュータ (アドホック、Ad-Hoc・・・コンピュータ同士の直接接続) のいずれかになります。

[ ネットワーク ] タブの下方にあるボタンは：

- **ヘルプ:** オンラインヘルプを表示します。
- **ネットワークを検出する:** ネットワークを見つけて接続します。16 ページの "[ネットワークの検出](#)" を参照してください。
- **接続:** 選択したネットワークに接続します。
- **スキャン:** ワイヤレスネットワークを検出します。[ スキャン ] をクリックするとワイヤレスネットワークの一覧が更新されます。
- **閉じる:** Smart Wizard を閉じます。


## ネットワークの検出

ワイヤレスアダプタのソフトウェアインストール中、Smart Wizard は利用可能なネットワークを一覧表示します。インストール後も、[ネットワーク] タブの [ネットワークを検出する] ボタンを使用して利用可能なネットワークを表示し、ここからネットワークを選択することができます。



**メモ:** 使用するネットワークのセキュリティ設定を把握しているかどうか、確認してください。たとえば、WEP が使用されている場合、WEP キーが必要となります。同じネットワークに毎回接続する場合は、設定を保存（プロファイル）すると、毎回セキュリティ設定を入力する手間を省けます。

次の手順に従い、ネットワークを見つけます：

1.  アイコンで Smart Wizard を開きます。  
[設定] タブページが開きます。
2. [ネットワークを検出する] をクリックします。
3. ネットワークを一覧から選択します。SSID を通知していないネットワークを選択した場合は、SSID を入力する必要があります。
4. 必要な場合はセキュリティの設定をし、プロファイルを保存します。
5. 設定を確認し、[完了] をクリックします。

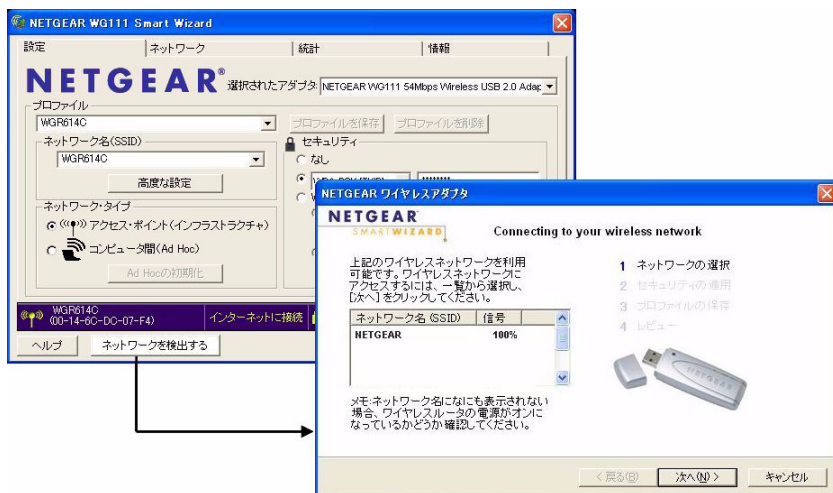


図 13

Smart Wizard がワイヤレス接続を開始します。ステータスバーを使用してネットワークの接続性を確認してください。詳しくは [8 ページの "Smart Wizard のステータスバー"](#) をご覧ください。

## プロフィール

---

Smart Wizard は、ワイヤレスネットワーク毎の設定をプロフィールとして保存できます。インストール直後には、[Default] と [Profile] という 2 つのプロフィールがあります。

- **Default:** [Default] プロフィールを選択すると、特定のワイヤレスネットワークを指定するのではなく、最初に検出されたワイヤレスネットワークが自動的に選択されます。
- **Profile:** [プロフィール名] の欄に名前を入力しない場合、設定保存には [Profile] という名前が使用されます。これを 2 回以上行くと、[Profile] に保存された古い設定を上書きするかどうか尋ねられます。

## プロフィールを追加する

複数のプロフィールを保存し、接続するネットワークに応じてプロフィールを呼び出すことができます。

コンピュータを別のワイヤレスネットワークに接続する場合、各ワイヤレスネットワークに対してそれぞれプロフィールを作成することができます。

ワイヤレスネットワークプロフィールには 2 つのタイプがあります。

- **アクセスポイント (インフラストラクチャ)** - インフラストラクチャモードでアクセスポイントに接続します。ケーブルテレビや ADSL によるインターネット接続を複数の PC で共有する場合に使用します。
- **コンピュータ対コンピュータ (アドホック)** - アドホックモードで、コンピュータ同士で直接ワイヤレス接続します。パソコン同士で直接ファイル転送を行いたい場合に使用します。

## アクセスポイントまたはルータへ接続するためのプロファイルの設定

ワイヤレスアダプタをワイヤレスアクセスポイントまたはルータに接続するための設定を行なうには：


1.  アイコンで Smart Wizard を開きます。[設定] タブページが開きます。
2. ネットワーク設定を入力します。
  - a. [ネットワークタイプ] のセクションで、アクセスポイント（インフラストラクチャ）が選択されていることを確認してください。
  - b. [プロファイル] のボックスで、プロファイル名を入力します。
  - c. ネットワーク名 (SSID) の欄で、ネットワークを選択するか、または SSID を入力します。



図 14



**メモ：** ネットワーク SSID がアクセスポイントで使用されている SSID と完全に一致しなければ、ワイヤレスネットワーク接続を確立することはできません。



3. 設定をプロファイルに保存します。
  - a. [プロファイルを保存]をクリックします。  
すべての構成設定は、このプロファイルに保存されます。
  - b. [適用]をクリックします。
  - c. [閉じる]をクリックして Smart Wizard を終了するか、[キャンセル]をクリックして設定を前の状態に戻します。
4. ネットワークおよびインターネットに接続できるか確認します。例えば、ブラウザを使ってインターネットに接続してみたり、ネットワーク上のファイルやプリンタにアクセスしてみたりします。

接続できない場合は、Smart Wizard のステータスバーを確認してください。8 ページの "[Smart Wizard のステータスバー](#)" を参照してください。ネットワークリソースへのアクセスに問題がある場合は、Windows Client とファイルおよび印刷共有ソフトウェアがインストールされていない、または正しく設定されていない可能性があります。35 ページの "[インターネット・ネットワーキングおよび TCP/IP アドレス指定](#)" へのリンクを参照してください。


## コンピュータ対コンピュータ (アドホック) プロファイルの設定

アドホックモードを利用すると、アクセスポイント無しでコンピュータ同士がワイヤレス接続できます。Windows コンピュータにファイルやプリンタ共有設定がなされており、パソコン同士で直接ファイル転送を行いたい場合などに便利です。



**メモ:** アドホックモードは、DHCP 設定では使用できません。アドホックモードには、静的 IP アドレス (192.168.0.1 など) または IPX プロトコルが必要です。

アドホックモードのプロファイルを作成するには：

1.  アイコンで Smart Wizard を開きます。[設定] タブページが開きます。
2. ネットワーク設定を入力します。
  - a. [ネットワークタイプ] でコンピュータ 間 (Ad Hoc) を選択します。
  - b. アドホックネットワークのネットワーク名 (SSID) を選択、または入力します。
  - c. [プロファイル] のボックスで、プロファイル名を入力します。

- d. [適用] をクリックします。



図 15

3. 設定をプロファイルに保存します。
  - a. [プロファイルを保存] をクリックします。

すべての構成設定は、このプロファイルに保存されます。
  - b. [適用] をクリックします。
  - c. [閉じる] をクリックして Smart Wizard を終了するか、[キャンセル] をクリックして設定を前の状態に戻します。
4. PC ネットワーク設定を構成します。
  - a. 静的 IP アドレスまたは IPX プロトコルで各 PC を構成します。
  - b. PC を再起動してください。
5. コンピュータ間のワイヤレスネットワーク接続を確認します。

Windows の Ping ユーティリティを使用してワイヤレス接続を確認してください。

  - a. Windows タスクバーから [スタート] をクリックし、[ファイル名を指定して実行] をクリックします。

- b. 相手 PC の IP アドレスに対して Ping を送信します。相手 PC の IP アドレスが 192.168.0.1 の場合、`ping -t 192.168.0.1` と入力して [OK] をクリックします。

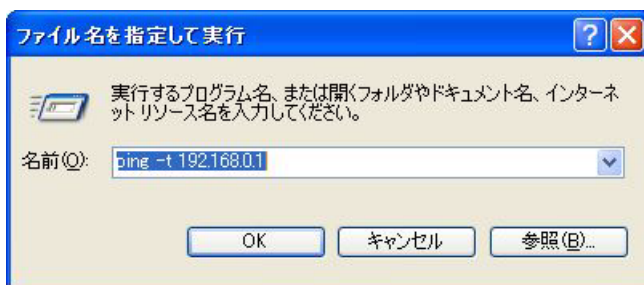


図 16

- c. IP アドレスが 192.168.0.1 の宛先に ping を送信し始めます。

```
Reply from 192.168.0.1: bytes=32 time=1ms TTL=64
Reply from 192.168.0.1: bytes=32 time=1ms TTL=64
Reply from 192.168.0.1: bytes=32 time=1ms TTL=64
Reply from 192.168.0.1: bytes=32 time=1ms TTL=64
Reply from 192.168.0.1: bytes=32 time<1ms TTL=64
```

図 17

図 17 のように表示されれば、相手 PC とのワイヤレス接続が確認できます。

## コンピュータ対コンピュータ (アドホック) ネットワーク接続を開始する

1. Smart Wizard の [設定] タブページで、ネットワーク名 (SSID) を選択または入力します。
2. [ネットワークタイプ] でコンピュータ間 (Ad Hoc) を選択します。
3. [Ad Hoc の初期化] をクリックします。[Ad Hoc 設定] のダイアログボックスが開きます。

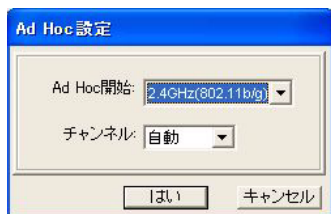


図 18

4. [ Ad Hoc 開始 ] の欄で、使用するワイヤレス規格 (802.11b または 802.11g) を選択します。
5. [ チャンネル ] の欄は [ 自動 ] と設定します。



**メモ:** 近くにある別のワイヤレスデバイスから干渉がある場合、[ ネットワーク ] タブページを使い、近くでどのチャンネルが使用されているかを確認します。そして別のチャンネルを使用します。なるべく離れたチャンネル数を選択します。例えば、近くの人がチャンネル 6 を使用しており、信号強度が強い場合、チャンネル 4-8 のような近いチャンネル数は避けます。

6. [ はい ] をクリックします。ワイヤレスアダプタが自動的に最高の接続速度を選択します。

## ワイヤレスセキュリティ

---

多くのネットワークは、ネットワークセキュリティを使用して、ワイヤレスデータ通信を暗号化しています。ワイヤレスセキュリティが有効なネットワークに接続しようとするすると、Smart Wizard がこれを検出します。ネットワークを使用する前に、ワイヤレスアダプタ をそのネットワークと同じ SSID、セキュリティ設定に設定する必要があります。これらについてよく分からない場合は、そのネットワークを設定した人に連絡してください。

ワイヤレスアダプタ は次のタイプのワイヤレスセキュリティをサポートしています：

- Wi-Fi Protected Access 2 Pre-Shared Key (WPA2-PSK)
- Wi-Fi Protected Access Pre-Shared Key (WPA-PSK)
- Wired Equivalent Privacy (WEP)

以下のセクションでは、ワイヤレスアダプタ のワイヤレス暗号化設定について説明しています。

## お使いのワイヤレスネットワーク設定を知る

お使いのワイヤレスネットワークの設定について知る必要があります。次のページのフォームにこの情報を記録することができます。これら 2 つの方法のいずれかを使ってこれら設定を記録することができます：

- 次のページのフォームを印刷し、記入します。安全に関する情報を記載することに不安を感じる場合は、実際の情報ではなく自分だけに分かるヒントを記載します。このフォームを覚えやすい場所に保管するか、コピーを 2 枚用意して別々の場所に保管します。
- 文書の情報をお使いのコンピュータに保存します。後で SSID などの単語を検索し、この情報を見つけることができます。

## ワイヤレスネットワーク名 (SSID) とセキュリティ設定

このフォームを印刷し、構成パラメータを記入し、今後使用するときのために安全な場所に保管しておいてください。既存のワイヤレスネットワークについては、このネットワークを設定した人がこの情報を所有しています。

- **ネットワーク名 (SSID):** Service Set (SSID) はワイヤレスネットワークの名前です。[ANY (最初に利用できるネットワーク)] が初期値です。SSID は最大 32 文字です。接続するワイヤレスネットワークのネットワーク名 (SSID) を以下の行に書き込んでください。



**メモ:** ワイヤレスアクセスポイントに設定してある SSID を、ワイヤレスアダプタにも設定します。アクセスポイントとワイヤレスノートが互いに通信するためには、それぞれが全く同じ SSID を持たなければなりません。

ネットワーク名 (SSID): \_\_\_\_\_

- **WEP を使用する場合**
  - **WEP キーのサイズ (64 ビットもしくは 128 ビット):** WEP キーのサイズは、アクセスポイントと同じにする必要があります。
  - **データ暗号化 (WEP) キー。** WEP データ暗号キーの作成には以下の 2 つの方法があります。いずれの方法を使う場合でも、以下にキーを記録しておきましょう。

- ・ **パスフレーズ** \_\_\_\_\_ パスフレーズからキーを生成する場合は、パスフレーズをここに記録してください。パスフレーズに使用する文字は大文字と小文字を区別します。すべてのワイヤレスデバイスがパスフレーズ方法に対応しているわけではありません。
- ・ **キーを手動で入力する場合は**、大文字と小文字を区別する必要がありません。64 ビット WEP の場合、10 桁の 16 進法数値を入力します (0-9、a-f の組み合わせ)。128 ビット WEP の場合、26 桁の 16 進法数値を入力します。

キー 1: \_\_\_\_\_ キー 2: \_\_\_\_\_

キー 3: \_\_\_\_\_ キー 4: \_\_\_\_\_

#### ・ WPA2-PSK または WPA-PSK を使用する場合


- **パスフレーズ** : \_\_\_\_\_ これらの文字は大文字と小文字を区別します。単語または文字を記入してください。WPA-PSK を使用する場合は、ネットワーク上のその他のデバイスも WPA-PSK に設定されており、正しいパスフレーズで構成されていなければ、接続することができなくなります。

以下の手順で、セキュリティ設定を行います。

## WEP 暗号化セキュリティの設定

以下の手順で WEP 暗号化セキュリティを構成します。

### 1. ワイヤレスアダプタ Smart Wizard を実行します。

- ソフトウェアがインストールされており、ワイヤレスアダプタがお使いのコンピュータの USB ポートに挿入されているか確認してください。
-  アイコンで Smart Wizard を開きます。[ 設定 ] タブページが開きます。

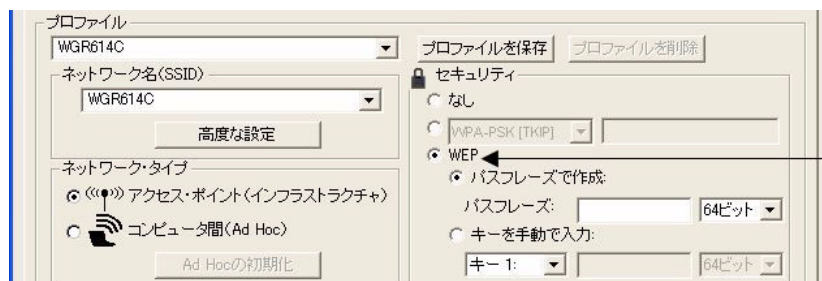


図 19

## 2. セキュリティ設定を構成します。

- a. [プロファイル] のボックスで、プロファイルを選択するか、またはプロファイル名を入力します。
- b. [ネットワーク名 (SSID)] の欄で、ネットワークを選択するか、または SSID を入力します。



**メモ:** ネットワーク SSID がアクセスポイントで構成されているものと完全に一致しなければ、ワイヤレスネットワーク接続を確立することはできません。

- c. [セキュリティ] の欄で、WEP を選択します。

## 3. 使用する WEP 暗号化の強度を選択します。

選択肢は以下のとおりです。

- 64 ビット WEP データ暗号化
- 128 ビット WEP データ暗号化



**メモ:** 128 ビット暗号化キーはより多くの処理が必要なため、若干動作が遅くなる場合があります。

- ## 4. [パズフレーズで作成] を選択し、パズフレーズを入力します。構成ユーティリティが自動的に WEP キーを生成します。



**メモ:** 大文字と小文字を区別してください。ネットワーク上のすべてのワイヤレスデバイスに対し、同じパズフレーズを使用してください。


他のデバイスでパズフレーズ方法が使用できない場合、アクセスポイントおよびその他の 802.11b ワイヤレスデバイスで使用されているものと全く同じキーを手動で入力しなければなりません。

## 5. 設定をプロファイルに保存します。

- a. [プロファイルを保存] をクリックします。すべての構成設定は、このプロファイルに保存されます。
- b. [適用] をクリックします。
- c. [閉じる] をクリックして、構成ユーティリティを終了します。

## WPA2-PSK セキュリティの設定

以下の手順で WPA2-PSK セキュリティを構成します。

1. ワイヤレスアダプタ Smart Wizard を実行します。
  - a. ソフトウェアがインストールされており、ワイヤレスアダプタがお使いのコンピュータの USB ポートにしっかり挿入されているか確認してください。
  - b.  アイコンで Smart Wizard を開きます。[設定] タブページが開きます。

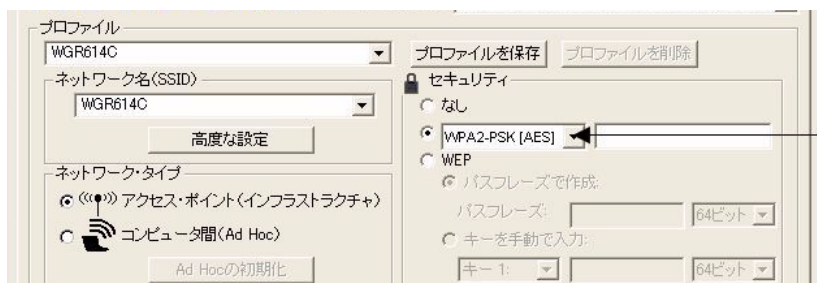


図 20

2. セキュリティ設定を構成します。
  - a. [プロファイル] のボックスで、プロファイルを選択するか、またはプロファイル名を入力します。
  - b. [ネットワーク名 (SSID)] の欄で、ネットワークを選択するか、または SSID を入力します。




**メモ:** ネットワーク SSID がアクセスポイントで構成されているものと完全に一致しなければ、ワイヤレスネットワーク接続を確立することはできません。

- c. [セキュリティ] のセクションで、WPA2-PSK [AES] を選択します。
3. 設定をプロファイルに保存します。
    - a. [プロファイルを保存] ボタンをクリックします。すべての構成設定は、このプロファイルに保存されます。
    - b. [適用] をクリックします。
    - c. [閉じる] をクリックして、構成ユーティリティを終了します。



## WPA-PSK セキュリティの設定

以下の手順で WPA-PSK セキュリティを構成します。

1. ワイヤレスアダプタ Smart Wizard を実行します。
  - a. ソフトウェアがインストールされており、ワイヤレスアダプタがお使いのコンピュータの USB ポートにしっかり挿入されているか確認してください。
  - b.  アイコンで Smart Wizard を開きます。[設定] タブページが開きます。

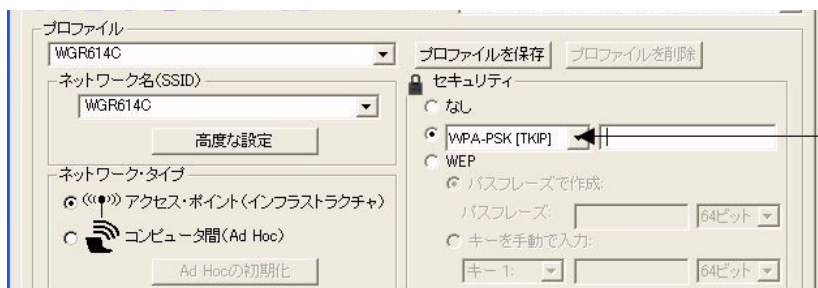



図 21

2. セキュリティ設定を構成します。
  - a. [プロファイル] のボックスで、プロファイルを選択するか、またはプロファイル名を入力します。
  - b. [ネットワーク名 (SSID)] の欄で、ネットワークを選択するか、または SSID を入力します。

	<b>メモ:</b> ネットワーク SSID がアクセスポイントで構成されているものと完全に一致しなければ、ワイヤレスネットワーク接続を確立することはできません。
---	---

- c. [セキュリティ] のセクションで、WPA-PSK [TKIP] を選択します。
3. 設定をプロファイルに保存します。
  - a. [プロファイル保存] をクリックします。すべての構成設定は、このプロファイルに保存されます。
  - b. [適用] をクリックします。
  - c. [閉じる] をクリックして、構成ユーティリティを終了します。

## 詳細設定

[設定] タブで [高度な設定] をクリックすると [高度な設定] ページが開きます。ほとんどの場合これらの設定を変更する必要はありません。変更しなければ接続できない場合、またはご利用のインターネット・サービス・プロバイダ (ISP) またはネットワーク管理者が変更を推奨する場合は、設定を調整することができます。[ヘルプ] ボタンをクリックすると詳細設定に関する詳細を確認することができます。

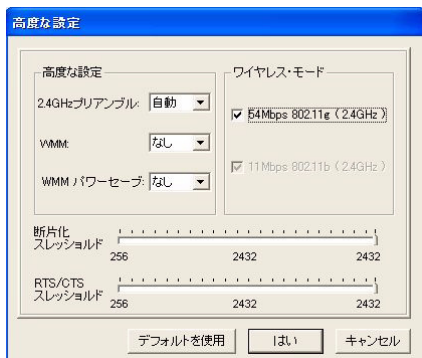


図 22

Wi-Fi マルチメディア (WMM) は Quality of Service (QoS) 機能で、ワイヤレスデータパケットを音声、ビデオ、ベストエフォート、バックグラウンドの4つのカテゴリに基づき優先制御します。WMM なしのアプリケーションおよび QoS を必要としないアプリケーションは、ベストエフォートのカテゴリに割り当てられ、音声とビデオより優先度が低くなります。

WMM QoS の利点を享受するには：

- そのアプリケーションが WMM をサポートしている必要があります。
- お使いのワイヤレスアダプタで WMM を有効にする必要があります。
- お使いのアクセスポイントまたはルータで WMM を有効にする必要があります。

## 統計ページ

統計ページでは、ワイヤレスアダプタのデータトラフィックやパフォーマンスに関するリアルタイムおよび履歴情報を提供します。



図 23

- **送信 / 受信パフォーマンス (%)**: 合計、受信、送信をパーセンテージで表したリアルタイムグラフです。
- **送信、受信、合計 (Tx/Rx)**: 送信パフォーマンス、受信パフォーマンス、または両方を同じグラフで表示するかどうかを選択するためのラジオボタンです。
- **送信統計**: 1 秒あたりの送信メガビット数 (Mbps)、1 秒あたりの送信パケット (Tx パケット / s)、合計送信パケット、送信エラーを示します。
- **受信統計**: 1 秒あたりの受信メガビット数 (Mbps)、1 秒あたりの受信パケット (Rx パケット / s)、合計受信パケット、受信エラーを示します。

## 情報ページ

[ 情報 ] ページは、現在のソフトウェアバージョン情報を示します。



図 24

[ 情報 ] ページには次の情報が表示されます。

- **国/地域**：ワイヤレスアダプタを使用する国・地域の設定です。国によってはワイヤレス通信に使用可能なチャンネルが規制されています。インストールの際に誤った国・地域を選択すると、ワイヤレスアダプタを使用する国の法律に違反する可能性があります。
- **ドライババージョン**：ワイヤレスアダプタのドライババージョンです。
- **ドライバ日付**：ワイヤレスアダプタのドライバ日付です。
- **MAC アドレス**：アダプタの MAC アドレスです。MAC (Media Access Control) アドレスは、各ネットワークインターフェースカードに割り当てられた、一意の 48 ビットのハードウェアアドレスです。一部のワイヤレスネットワークは、既知の MAC アドレスのリストに基づきアクセスを制限することがあります。このようなネットワークと通信する場合は、ここに表示されるアドレスをネットワーク管理者に通知し、接続の許可を受ける必要があります。MAC アドレスによりアクセス規制を行うことは、ネットワークへの不当なアクセスを防ぐ上で効果的です。ただし、お使いのネットワークで使用される唯一のワイヤレスセキュリティが MAC アドレスの場合、ハッカーは容易にデータにアクセスできます。
- **IP アドレス**：このアダプタに割り当てられた IP アドレスです。
- **ワイヤレス設定ユーティリティ**：Smart Wizard のバージョンと日付です。

# トラブルシューティング

この章では、お使いの ワイヤレス USB アダプタ に関するトラブル解決の方法をご紹介します。ワイヤレスネットワークやインターネットへの接続については、[7 ページ](#)の "[ワイヤレスネットワークとインターネットへの接続](#)" を参照してください。

## トラブルシューティング

下記の情報は、一般的な問題が発生した場合に、問題解決に役立ちます。

表 4-1.    トラブルシューティング

問題	アクション
LED が点灯しない。	WG111 が正しく USB ポートに挿入されていない、または WG111 ソフトウェアが読み込まれていない可能性があります。 <ul style="list-style-type: none"><li>• WG111 を取り外し、再度挿入します。</li><li>• Windows のデバイスマネージャを確認し、WG111 が認識され、有効化されているかどうかを調べてください。必要に応じて WG111 ソフトウェアを再度読み込んでください。</li><li>• WG111 お使いのシステムに別の USB スロットがあれば、そこに WG111 をインストールしてください。</li></ul>
LED は点滅しているが、WG111 はアクセスポイントに接続されていない。	WG111 はアクセスポイントに接続しようとしています、接続を確立できないでいます。 <ul style="list-style-type: none"><li>• アクセスポイントに電源が入っていない可能性があります。</li><li>• または、アクセスポイントと WG111 が同じワイヤレスパラメータに基づき構成されていない可能性があります。SSID および WEP 設定を確認してください。</li></ul>
アクセスポイントに接続できない。 アクセスポイントには問題は無く、信号強度も十分です。	<ul style="list-style-type: none"><li>• アクセスポイントが WPA-PSK で保護されている場合、アクセスするには正しい WPA-PSK パスフレーズが必要です。</li><li>• アクセスポイントが WEP (64 ビットまたは 128 ビット暗号化) で保護されている場合、WEP 暗号化セキュリティ情報を設定してください。</li></ul>
Smart Wizard が設定を保存するかどうかを何度も尋ねる。	設定を変更した場合、Smart Wizard は変更を保存するかを確認します。この指示を回避するには、Smart Wizard を閉じる前に【適用】をクリックします。
WG111 アイコンがシステムトレイに2つ表示されている。	古いソフトウェアのバージョンがお使いのコンピュータにインストールされており、これを削除する必要があります。 <a href="#">10 ページ</a> の " <a href="#">ソフトウェアの削除</a> " または <a href="#">11 ページ</a> の " <a href="#">ワイヤレスアダプタソフトウェアの更新</a> " を参照してください。

表 4-1. トラブルシューティング ( 続き )

問題	アクション
アクセスポイントに接続できるが、ネットワーク上の他のコンピュータやインターネットに接続できない。	これは、物理レイヤーの問題、またはネットワーク構成の問題である可能性があります。 1. アクセスポイントが物理的に Ethernet ネットワークに接続されていることを確認してください。 2. IP アドレスと Windows ネットワークパラメータがすべて正しく構成されていることを確認してください。35 ページの " インターネット・ネットワーキングおよび TCP/IP アドレス指定 " へのリンクを参照してください。 3. ケーブルモデムまたは ADSL モデム、ルータ、アクセスポイント、コンピュータを再起動します。
IP アドレスを確認したい。	ワイヤレスアダプタ IP アドレスを確認するには、WG111 アイコンをクリックして Smart Wizard を開きます。次に、[ 情報 ] ページで IP アドレスを確認します。
ワイヤレスアダプタに IP アドレスが割り当てられていない。	お使いの ワイヤレスアダプタ ソフトウェアをアップグレードした後、システムを再起動していない可能性があります。 ・コンピュータを再起動するか、別のアクセスポイントに接続してください。 ・ Smart Wizard をシャットダウンしたり、カードを有効 / 無効にただけでは、通常は正しく作動しません。

## アドホックモードが正しく作動しない

[ 適用 ] をクリックする前に、[ Ad Hoc の初期化 ] をクリックする必要があります。

1. ネットワーク名 (SSID) を入力します。
2. [ ネットワークタイプ ] でコンピュータ間 (Ad Hoc) を選択します。
3. [ Ad Hoc の初期化 ] をクリックします。
4. デフォルトの設定を受け入れるか、変更を行ってから OK をクリックし、さらに [ 適用 ] をクリックします。



**メモ:** アドホックネットワークのすべてのコンピュータが、同じサブネットの静的 IP アドレスで構成されていることを確認します。

# 工場出荷時の設定と技術仕様

## デフォルトのコンフィギュレーション設定

---

ワイヤレスアダプタのデフォルト設定一覧です。

項目	説明
Smart Wizard	有効
<b>ワイヤレス</b>	
ワイヤレス通信	有効
ネットワーク名 (SSID)	ANY (最初に検出された利用可能なネットワークに自動的に接続します)
セキュリティ	無効
ネットワークタイプ	アクセスポイント (インフラストラクチャ)
伝送速度	最大 54Mbps <sup>a</sup>
国 / 地域	日本
動作モード	IEEE 802.11b, IEEE 802.11g
データ速度	54 Mbps まで
WMM	無効
WMM パワーセーブ	無効

a. ネットワークの状況、環境要素（ネットワークトラフィック量、建材、構造などが実際のデータ処理速度に影響します）。

## 技術仕様

下の表に NETGEAR 54 Mbps ワイヤレス USB2.0 アダプタ WG111 の技術仕様を示します。

アンテナ	内蔵アンテナ
規格	802.11g、802.11b
伝達速度	1、2、5.5、6、9、11、12、18、24、36、48、54 Mbps (自動速度検知)
周波数	2.4GHz ~ 2.5GHz CCK および OFDM 変調
LED	-- 点灯はネットワークに接続されていることを示します -- 点滅はネットワークに接続を試みていることを示します
電源	5V バスパワー駆動
放射	FCC パート 15 クラス B、CE
バスインターフェース	USB 2.0
供給ドライバ	マイクロソフト Windows 2000、XP、Vista (32/64 ビット)
動作環境	動作温度: 0 ~ 40 °C
暗号化	WEP (64 / 128 ビット)、WPA2-PSK、WPA-PSK
保証	購入より 3 年